

学年

教科等

単元等

活用アプリ

小1-2

算数

さんすうセット

オクリンクプラス

授業  
内容

さんすうセットを使って考えよう

準備：

- ・共有コードを使用してカード（ブロック・おはじき・数え棒・数え棒の束・時計・数字・さくらんぼ計算・十の位一の位・ひっ算・三角形・お金）を取得する。
- ・必要な数のみんなのボードを用意する。
- ・準備したカードを子供たちのマイボードに送信する。

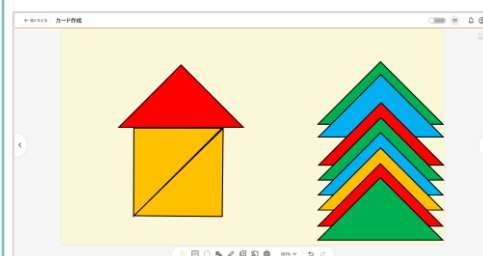
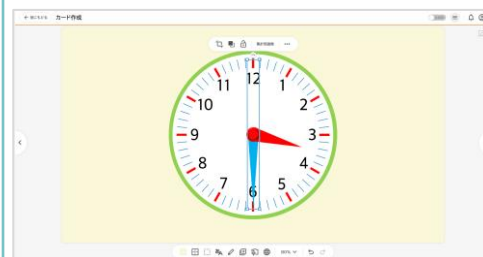
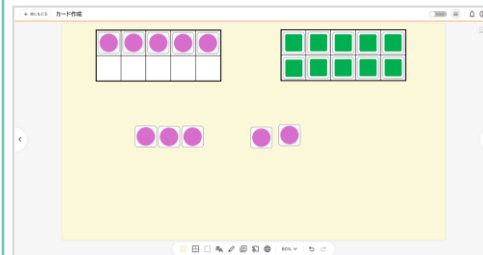
授業の流れ：

1. マイボードに送られたカードを、初回のみ「じぶんBOX」に保存してからマイボードのカードを各自開く。
  - ・さんすうセットのブロックやおはじき、数え棒を使って、いろいろな数の数え方を考える。
  - ・さんすうセットの時計を使って、先生や子供たちが針を動かして、時計の見方を考える。
  - ・さんすうセットの数字などを使って、いろいろな計算のしかたを考える。
  - ・さんすうセットの三角形や数え棒を使って、いろいろなかたちをつくる。
  - ・さんすうセットのお金を使って、いくらになるか考える。
2. 子供たちのいろいろな考え方を、「LIVEモニタリング」や「みんなのボード」で共有する。
3. 各自で他の人の考え方や、知らなかったことを確認して、同じように動かしてみる。

サポータ  
おすすめ  
ポイント

- ・タブレット上でも、さんすうセットと同じように手を動かしながら、色々な数の数え方、計算の仕方、時計の針の見方などを考える活動ができます。
- ・複製やコピーをすれば、ブロックやおはじき、数え棒などをいくつでも増やすことができます。
- ・「じぶんBOX」に入れておけば、準備の手間や忘れ物・紛失などの心配もなく、実物と同じように取り組むことができます。実物を忘れてしまった際の代替にも使えます。

カードの使用例



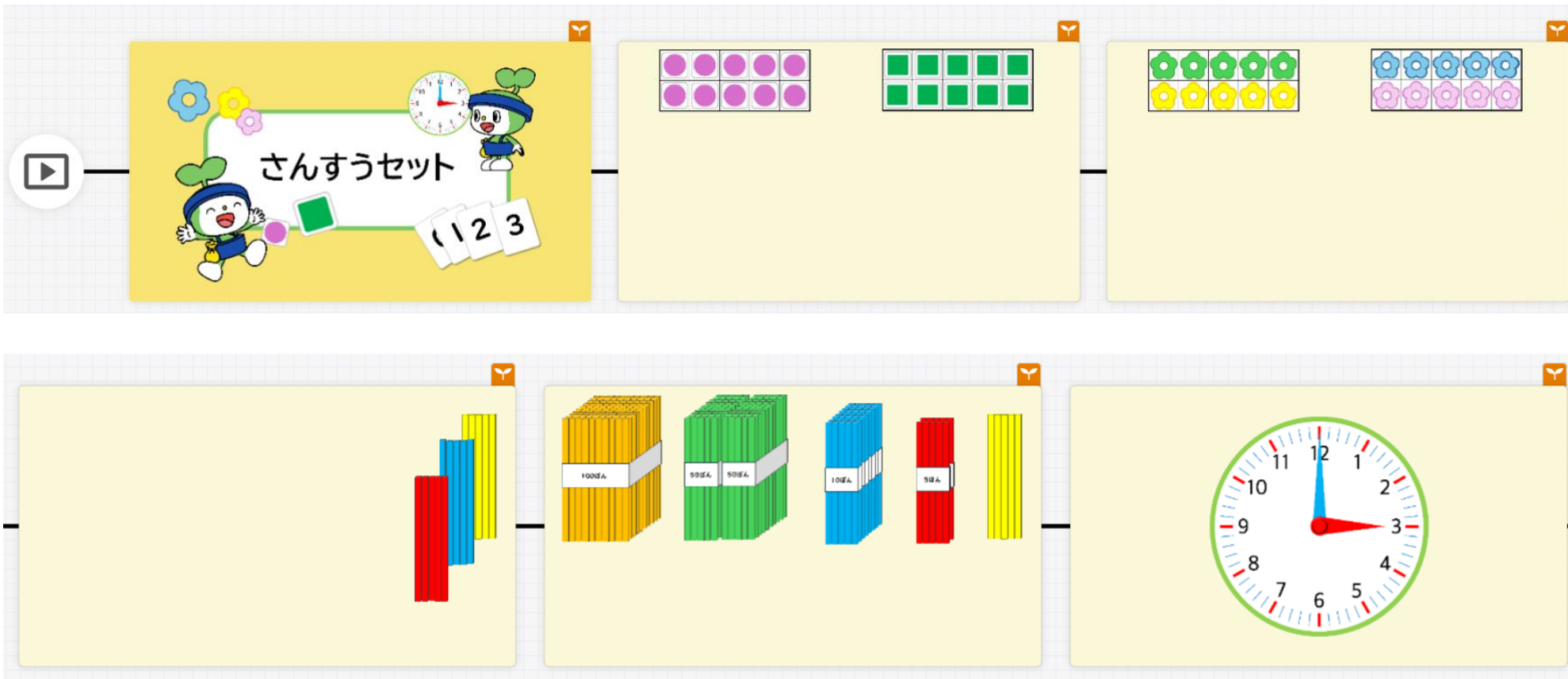
共有コード

共有コードを入力、または  
カメラを起動して  
二次元コードを読み込む

pb01KRZ34ETZP1W465STBX8WADDB

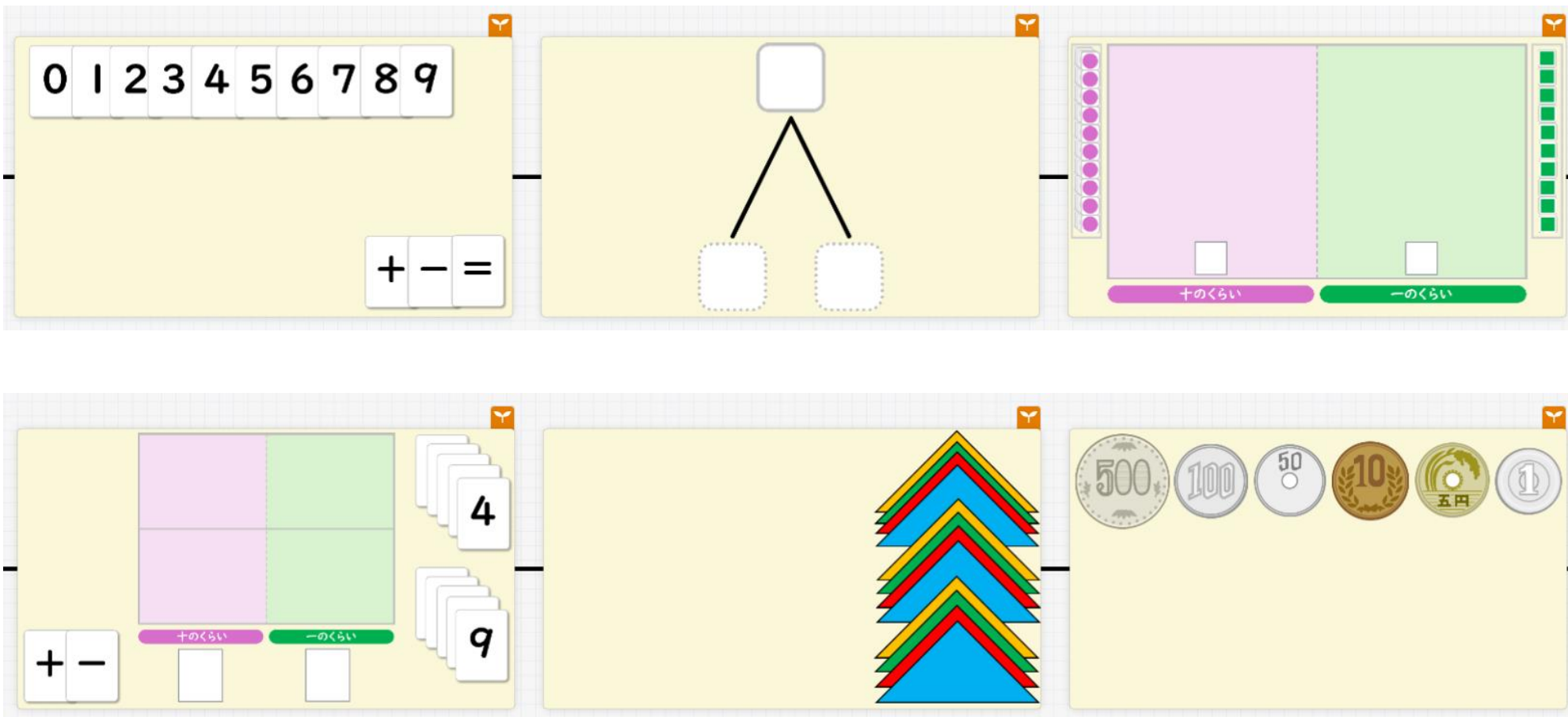
# さんすうセット

表紙、ブロック2種類、おはじき4色、数え棒3色、数え棒の束（100・50・10・5）、時計（文字盤は固定、長針・短針は回転できます）



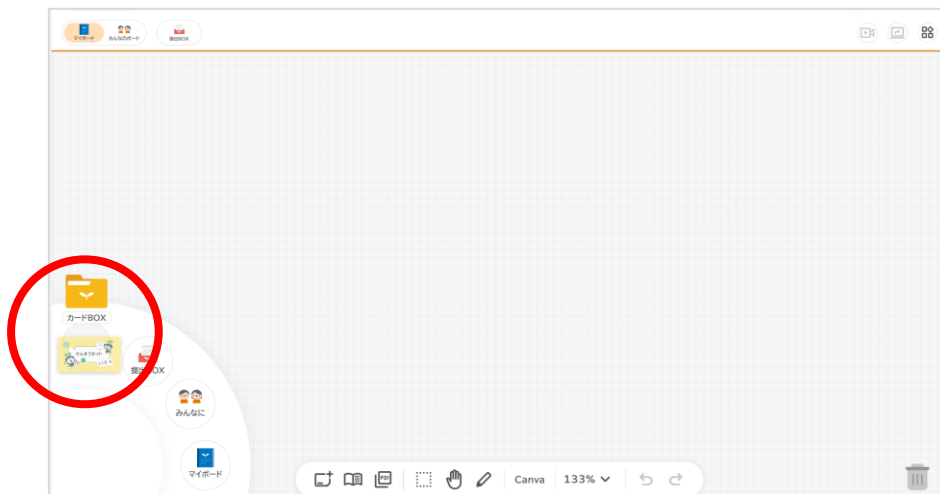
# さんすうセット

数字（0～9、+、-、=）、さくらんぼ計算の背景、十の位・一の位の背景、ひっ算背景、三角形4色、お金（500円、100円、50円、10円、1円）

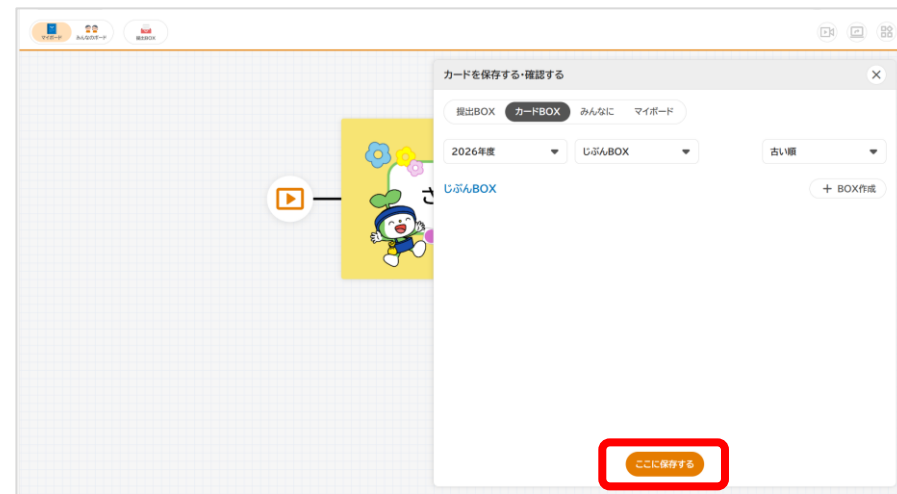


# 操作説明 1 じぶんBOX内にカードを保存する方法

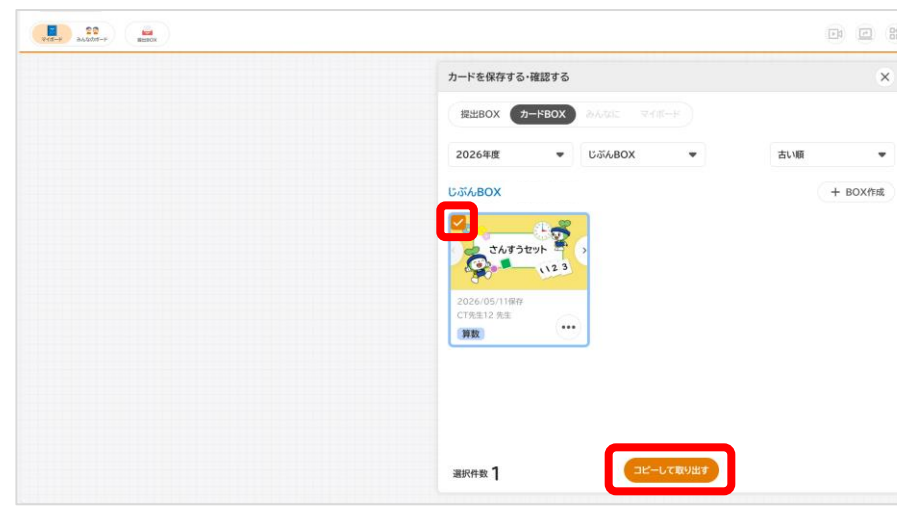
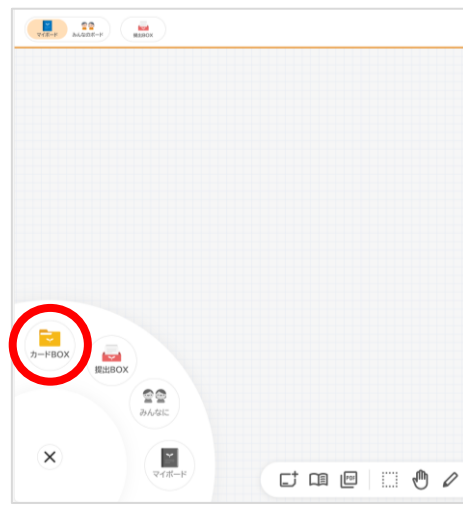
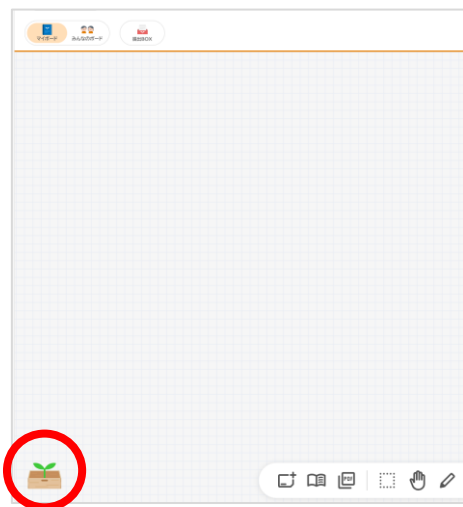
①「カードBOX」の上までカードを移動、「カードBOX」下の丸の上で離す



②「ここに保存する」をタップする



★取り出すときは、左上のふたばマークをタップ、カードBOXをタップ、じぶんBOXのさんすうセットに「✓」を入れて、「コピーして取り出す」をタップする

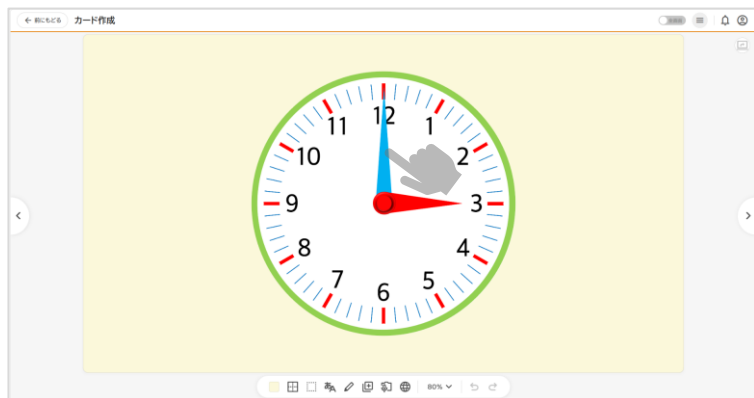


## じぶんBOX活用のポイント

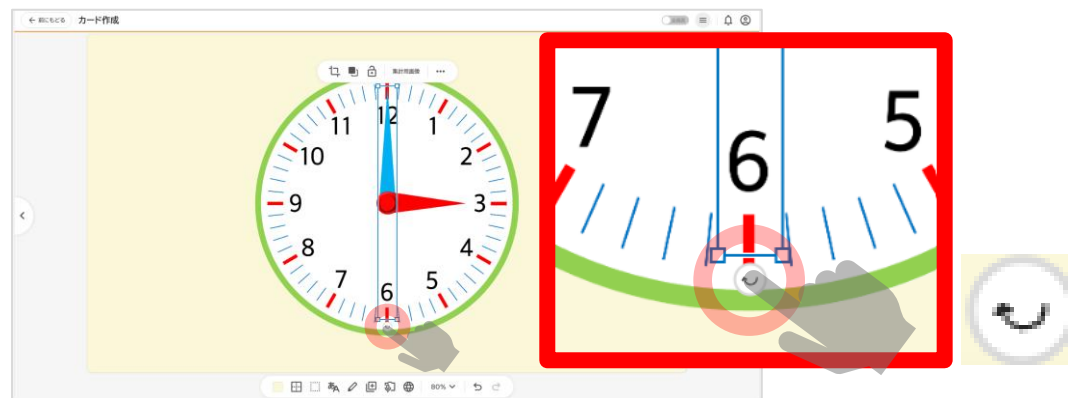
必要なカードをじぶんBOXに保存しておくことができ、保存したカードはどの授業でも取り出せることを学べます。

# 操作説明 2 時計カードの「針の図形」の動かし方

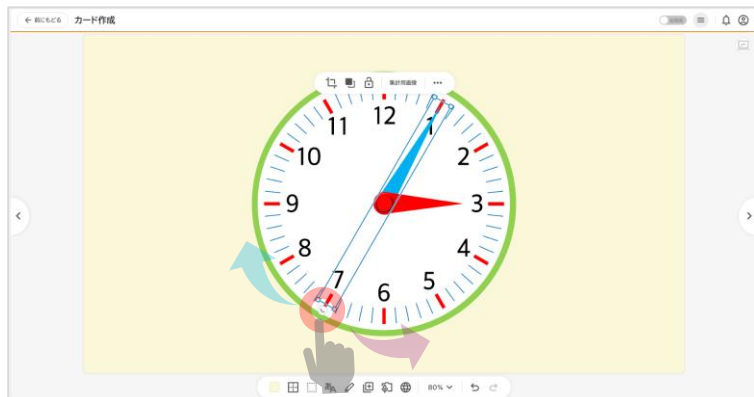
1. 時計の中に配置された長針または短針の図形をクリック



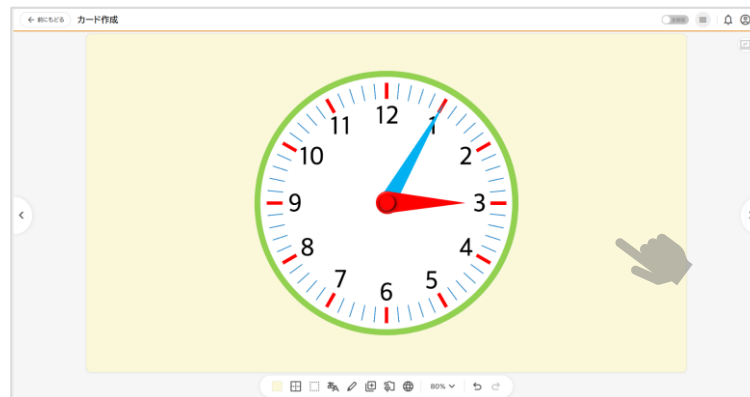
2. 針の先と反対に現れる丸い矢印を操作して、針を回転させる



3. 丸い矢印を時計に沿って操作して、針を回転させる



4. 時計の図形以外の場所をクリックすると選択解除



## 操作のポイント

丸い矢印以外を動かすと、図形全体が伸縮したり、大きさや位置が変わってしまいますので、注意してください。  
図形が動いたり壊して修復できないときは、もう一度カードBOXから出して、何度でもご利用お試しください。